

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、東京女子医科大学附属足立医療センター新生児科は、本学で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] NICU/GCU における声帯麻痺の検討

[研究対象者]

2010年1月1日～2025年12月31日までの間に、東京女子医科大学附属足立医療センター新生児科にて声帯麻痺（反回神経麻痺）または声帯不全麻痺と診断され、治療を受けられたお子さんとそのお母さん

[利用している診療情報等の項目]

診療情報等：生年月日、性別、在胎週数、出生体重、体格、出生場所、入院日、Apgar スコア、分娩様式、在院日数、診断名、病歴、血液検査結果、レントゲン所見、喉頭気管気管支ファイバー所見、呼吸機能検査結果、SpO2 連続記録解析検査結果、入院経過 母体情報等

[利用の目的] （遺伝子解析研究：無）

新生児・小児における声帯麻痺の発生頻度は低く、その特徴に関して発表されたデータは十分とは言えません。当院では喉頭気管気管支ファイバーの施行数が国内でも非常に多く、声帯麻痺の診断数が多いことが推測されます。当院でのデータを用いて疫学的研究（原因、検査、治療、経過などをまとめること）を行うことで、今後の診断や治療に有用である可能性があります。

[研究実施期間] 倫理審査委員会承認後より2029年12月までの間（予定）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学 理事長 清水 治

研究責任者：東京女子医科大学附属足立医療センター 新生児科 臨床教授 山田洋輔

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学附属足立医療センター 新生児科 助教 江口脩

電話：03-3857-0111（応対可能時間：平日9時～16時）